

回 覧

令和7(2025)年9月25日 燕市立小池小学校

HP も随時
更新中



学校だより 月 花 星

2学期がスタートして1か月・・・

校 長 亀山 正

2学期が始まってから、1か月が過ぎようとしています。9月下旬になり、少しずつ過ごしやすくなり、「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」に相応しい気候になってきました。この秋には、さまざまな行事があり、子どもたちが力を伸ばすには絶好の時期です。

さて、2学期には、全校遠足や文化祭、マラソン記録会等の大きな行事があります。重点目標のひとつである「自尊感情」（小池小HPのグランドデザインにも出ています）を高めるよい機会ととらえ、「私も役に立っている」「頑張りが認められて嬉しい」という「自尊感情（※を参照）」を高めていければと考えています。

※ 自尊感情…自分自身がかけがえのない価値ある存在だと感じ、長所や短所も含めた自分を大切に思う気持ち、ありのままを肯定的に受け入れる感覚。自己肯定感とも言われる。

2学期始業式のプレゼン資料

始業式では、行事の紹介をして、行事に取り組む時に何が大切かを話しました。行事へ向かう時に、「困る、辛い、逃げたい」という気持ちが出てきても、友達と声を掛け合い一生懸命に努力することが大切です。そして、結果も大切ですが、結果よりもその過程・経験から学ぶことの方が、更に大切です。

好きなことをする時間は、あっという間に過ぎますが、苦しいことや難儀なことは、とても時間が長く感じられるものです。そんな時こそ、ご家庭でお子さんの話を聞きながら、励ましの言葉を掛ける等してもらえればと思います。学校でも、全職員で、小池小の子どもたちのより良い成長に向けて、話を聞いて励まし、少しでも成長できるように、努力してまいります。2学期も、ご家庭と足並みを揃えて教育活動を進めていきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。

一学期は…	9/4(木),5(金) 自然教室(5年生)
	9/10(水) 陸上大会(6年生)
	9/26(金) 全校遠足…条南あおば公園
	10/19(日) 文化祭
	10/30(木) マラソン記録会
	11/21(金) 松風フェスティバル
	12/23(火) 2学期終業式

こまる つらい にげたい

一生けんめい

友だちと声を
かけ合う

結果よりも、その経験から
学ぶことの方が大事！

子どもたちへ一言

「チャレンジすればできるという自信」「何かができる自分への自信」をもつことは、皆さんの成長にとって、とても大切です。しかし、その途中で、いろいろな苦しいことやつらいこと、失敗に出会うかもしれません。そんな時、「どうせ無理」とあきらめるのではなく、「やってみようかな」「やればできる」と言ってチャレンジできたら、更に成長できるのです。結果だけを見て、「無理だね」「やっぱりだめだったね」「練習が足りないよ」というNGワードを口にしてしまうのは、やる気をなくしてしまうので、それは口にする必要はありません。自分自身や友達に「やったね」「できたね」「おしかったね」「またやればできるよ」と言ってみてください。次からのやる気になります。みんななら、きっとできます。さあ、「やったね」「できたね」「おしかったね」「またやればできるよ」と言ってみましょう！

令和7年度前期「児童アンケート」の結果

7月に行った児童アンケートの集計結果です。



思う・やや思うと回答されたもの

質問項目		肯定的評価(%)
学力向上	1. 進んで勉強に取り組んでいますか。	90
	2. 授業は、分かりますか。	96
	3. 大事な言葉や数などに印をつけながら、学習できましたか。	80
	4. 授業中、先生や友だちの方を向いて、口を閉じて聞くことができましたか。	88
	5. 学校から帰って、「学年×10分」の勉強をしていますか。	86
豊かな心	6. 学校は楽しいですか。	89
	7. 自分から進んであいさつをしていますか。	89
	8. 名前を呼ばれたら、しっかり「はい」と返事をしていますか。	99
	9. 授業中、友だちの名前を呼ぶ時に、「さん」をつけて呼んでいますか。	79
	10. ろうかや階段は、静かに、右側を歩いていますか。	84
	11. 学級や学年のみんなで何かをやるときは、協力し、助け合っていますか。	98
	12. なかよし班活動（そうじ、なかよしタイムなど）で、協力して活動していますか。	97
	13. 友だちにやさしい言葉で話していますか。	97
健康・体力向上	14. 体育の授業や休み時間には、進んで体を動かしていますか。	94
	15. 体育の授業では、自分のめあてをもって取り組んでいますか。	93
	16. メディアの時間やルールを守っていますか。	82
	17. 夜は、決められた時刻（1・2年9時、3・4年9時30分、5・6年10時）までに、寝ていますか。	84

令和7年度前期「保護者アンケート」にご回答いただき、大変ありがとうございました。

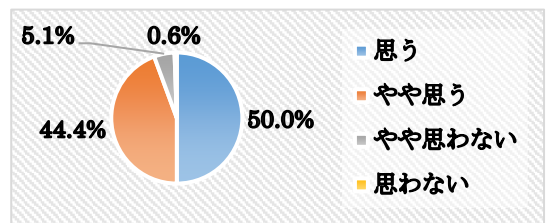
集計結果と、いただいたご意見の中で全校に関わるものについてのみ、お知らせいたします。

＜集計結果＞ 回答数/児童数（回答率） 178名/191名（93%）

質問項目		肯定的評価(%)
学力向上	1. お子さんは、学校の授業が分かりやすいと感じていますか。	87.1
	2. 学校は、学力の向上に取り組んでいますか。	94.9
豊かな心	3. お子さんは、学校生活を楽しいと感じていますか。	93.3
	4. 学校は、あいさつなど基本的な生活マナーの向上に取り組んでいますか。	96.1
健康・体力向上	5. お子さんは、適度な運動をしていますか。	85.4
	6. 学校は、健やかな体づくりや生活習慣の向上に取り組んでいますか。	98.3
全般	7. 学校は、保護者や地域からの連絡・相談に対して適切に対応していますか。	93.8
	8. 学校・学級・保健等の各種たよりやホームページ等で、学校の様子が伝わっていますか。	96.6
	9. 総合的にみて、小池小学校の教育活動や指導内容に満足していますか。	94.4

○ 学校の取組全般について

子どもたちの様子も、定期的にホームページ、学校・学年(学級)だよりでお知らせしています。設問9の小池小学校の教育活動に関する総合的な満足度は、**94.4%**(思う50.0%、やや思う44.4%)で、肯定的な評価をいただきました(右グラフ参照)。



○ 学力向上について

設問1では、肯定的評価が87.1%でした。児童アンケートでは、授業が分かったと感じている児童は96%でした。子どもの実態を見て、職員全員で情報共有しながら、この状態を継続できるように努めていきます。

○ 豊かな心について

設問3は93.3%で、学校生活を楽しいと感じている子どもが多いのはよい傾向です。これからも学級内及び縦の学年の繋がり(なかよし班)を深めるようにして、明るく元気に生活できるようにしていきます。

○ 健康・体力向上について

保護者の皆様と一緒に生活リズムチェック週間、小中連携の生活実態調査のおかげで、一定の評価をいただき、設問6は98.3%でした。保護者の皆様にとっては大変だと思いますが、正しい生活リズムの習慣化は、お子さんのより良い成長に必須ですので、ご理解・ご協力をお願いします。

○ 貴重なご意見、ありがとうございます。～自由記述欄～

自由記述では、学校の取組に対する意見・要望をいただきました。紙面の関係で、全ての意見・要望に対しての回答はできませんが、学校全体にかかわる事柄についてのみ、以下のとおり回答いたします。

Q.は、ご質問及びご意見	A.は、回答	・は、ご意見のみ(回答なし)
学 習	Q. 授業で時々わからない事があるようなので、質問等できる時間があると良いのかなと思います。	
	A. 授業では、子どもから質問できない時もあるかもしれませんが、休み時間に自分から聞くことも大切です。授業中の子どもの様子を見て、教師側から声を掛ける、友達同士で考えや疑問点を言い合う等の時間をつくることを、職員間で情報共有して、これから授業を進めていきたいと思っています。	
	Q. ビンゴ形式で自主学習をしています。楽しみながら目標をもって取り組んでいるのでいいと思います。	
	Q. いつもお世話になっております。以前はナスを食べなかったのですが、学校でナスを育ててから収穫したナスを料理すると美味しいと食べるようになりました。いつも色々な経験をさせていただき、ありがとうございます。	
	A. 学校の授業では、学習ではよいと思われることは続けて、そうでなかったものについては改善する、ということにしています。ご家庭でも同様に、よいと思ったことや効果が上がったことは、ぜひとも継続していただきたいです。	

学 習	Q 家庭で自主的に学習する習慣をつけるのは好ましいことだと思います。自主学習をしなければならないというのは少し違和感があります。できれば家庭で子どもの興味を見つけて、自分でその内容を深めていけるように補助できるのが理想です。学校での学習の進捗によって宿題が多くなるのは理解しますが、できれば宿題の量は最低限で、子どもの興味を引き出すことができる課題について、学校でも家庭でも考えていけたらと思います。
	A 宿題の量は、身に付けさせたい学習内容と学級・子どもの実態により変わってきます。学年ごとに目安となる家庭学習の時間も決まっています。宿題ができてからの自主学習になりますので、個人により自主学習の量も時間も違ってきます。これらのことを踏まえた上で、子ども一人一人に合った家庭学習になるように、全職員で確認しました。よろしくお願いします。
あ い さ つ	Q あいさつ運動は、自然な形で身についているようで良いと思いました。 Q あいさつ運動はずっと続けてほしいと思います。 Q 基本はあいさつからだと思うので、これからもあいさつ活動、頑張ってください。 Q あいさつができ、思いやりのある子に育ってほしいと思っています。あいさつ運動等実施されていますが、日常生活の中で自然とあいさつを皆が出来ると良いなと思います。あいさつや礼儀が出来ている時は、雰囲気もよくなり、より良い学校生活を送れるのではないかと思います。 Q あいさつが自然とできる子どもになってほしいと思います。立哨当番で立った時、こちらからあいさつをしてもあいさつを返さない子どもが半数以上でした。学校であいさつ運動もされていますが、現状が残念でした。
	A 保護者アンケートの結果からは、学校はあいさつを含めた基本的なマナーの向上に取り組んでいるとの回答が96.1%となっています。自分から進んであいさつをしているとアンケートで答えた児童は、89%でした。児童の自己評価ですので、正確な所は分からない部分があります。しかし、実態は違う部分があることとなります。朝の校門や児童玄関でのあいさつ、廊下ですれ違う時のあいさつでは、以前より少しずつよくなっている印象を受けるものの、あいさつの声が小さい、進んであいさつができない子どもがいるのが実情です。よって、保護者の方、地域の方からは、まだ足りないというご意見になると思います。 2学期始業式では、生活指導主任が、あいさつの大切さを話し、朝の教室では、担任から子どもたちへあいさつをしています。職員も、廊下で子どもとすれ違う時、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」のあいさつを交わすようにしていますし、来校者に対してもあいさつできるように、励ましています。これからは、松風委員会を中心に、進んであいさつすることの気持ちよさを味わわせることも考えています。 学年ごとのあいさつ運動も、定期的に行っており、地域コーディネーターさんからも助けていただきながら、取組を進めています。また、地域の方、保護者の皆様からも、ご参加いただくようにしています。更にあいさつを盛んにし、定着させるためには、保護者の皆様のお力が必要です。朝、ご家庭で進んであいさつをすることを心掛けてください。あいさつ運動についても、配付文書やテトルで紹介しますので、保護者の方同士でお誘い合わせの上、ご参加ください。保護者の皆様、地域の方、学校で協力して、「あいさつのできる子ども」を育てていきたいと思っています。ご理解・ご協力をよろしくお願いします。
学 校 生 活	Q ハートフルカードをもらって嬉しいのと同時に、家とは違う一面を感じられるので続けてほしいです。
	A ハートフルカードのやり取りで、子どもが嬉しく思い、心が温かくなってきていると感じます。これからも継続してやって行く中で、子ども同士だけでなく、職員や普段使っている学用品や校舎にも書く等して、更に子どもたちの心を耕していければと思っています。
	Q 先生が児童に対して敬語で話している姿を見て、目上の方への敬語の使い方を自然と真似して覚えているので、とても良いと思います。敬語だと少し距離感を感じ、子どもたちは緊張するのかなと思いますが、松風ホットタイムなど、距離を縮めようとする取り組みもあり、安心しています。
	A 大人の背中を見て子どもたちは育っていきますから、職員が丁寧な言葉遣いをすることで、子どもに定着すると考えます。学校生活全体で、敬語を含めた丁寧な言葉遣いを、これからも継続します。もちろん、松風ホットタイムでも、子どもたちの本音を聞ければと思っています。
	Q あいさつ・時間を守るなど、当たり前のことが自然といつもできるよう、指導お願いします。
	A 時間を守ることは、昨年度までにノーチャイムを実施して時計を見て行動できるように、指導しています。5分前行動ができていない子どもも若干いますので、できた子どもを褒め、できなかった子どもにはどうしてできなかったのかを考えさせて、学校全体で、継続して取り組みます。
	Q 学校では、1年生から6年生まで学年問わず仲良しのようなので、見ていて安心しています。また、その優しさを引き継ぎ下のクラスに優しく出来たらいいなと思います。
	Q 学年問わず仲が良く感じます。
	Q 友達をたくさん作って楽しい学校生活を送ってほしいと思っているので、なかよし班活動などいろいろな友達とふれ合える活動を続けてほしいです。
	Q 登山（今年から遠足）は、子どもたちは縦割り班での協力を学べるので、続けていただきたいです。
	A 異学年で構成するなかよし班の活動は、楽しみながら全校児童が成長していく大切な活動です。主に清掃やなかよし遊び、なかよしランチ、遠足での活動となります。お互いのよさを認め、社会性や思いやりの心、リーダー性等を身に付けるためのとてもよい機会となっています。これからも、継続していきます。
	Q ノイジーマイノリティに影響されず、我慢する多数の為に毅然と学校の方針を貫いてほしいと思っています。ワガママを言えば思い通りになるという価値観を、子どもにもってほしくないと思っています。
	A 全校児童が、明るく楽しく元気に生活できることが大切ですので、それを一番に考えて、全職員でやっていきます。わがままや自分勝手なまかり通るようなことのないように、友達を尊重すること、黄金のルール「人からされて嬉しいことをしよう、人からされて嫌なことはしない」を守ることを、様々な場面で指導していきます。気になること等ありましたら、いつでもご相談ください。
	Q 学校が嫌と言わないように、子どもが困ってる時、言いたいことがある時言えるような環境を作ってほしい。学校活動は悪いこと、いいこと事含め教育してもらいながら、子どもたちができることは代わりにやるではなく、子どもたちにさせるような教育をしてほしい。 Q たくさんの人がいれば、喧嘩をしたり、悲しい思いをしたり、必ずあります。そこが問題なのではなく、そういったトラブルがあ



	った時、どう解決していくかこそが、生きていく力になると思っています。自己中心的な考えから、周囲の子たちの性別や外見・性格・意見の不一致等、人との違いに気づき始めるなど、これからが大切なと思っています。もちろん、私や夫もできる限り力になります。ただ、学校という離れた場所にいと、どうしてもフォローが難しい部分も出てきます。そうした壁にぶつかった時、相談に乗ってくれる、一緒に解決する方法を考えてくれる場が、学校であり、先生方であってほしいと、願っております。 A. 職員間では、定期的にも子どもに関する情報共有をしており、全校児童について、自分の学級の児童にこだわらずに、全職員で見えていくことを、再確認しました。そして、教師にいつでも気軽に相談できるように、子どもへの言葉掛けや教室全体の雰囲気作りを心に留め、進めていきたいと思ひます。また、子どもの成長を考えた際に、教師がやらずに子どもたちに任せることが効果的かどうかを見極めて、取り組んでいきたいと思ひます。
学 校 行 事	Q. 運動会の内容ですが、応援合戦が最初と最後の2回ありますが、どちらか1回にして、その分もう1つ全校生徒でやる競技などになれば良いと思ひます。 A. 近年の気温上昇により熱中症が心配される中、子どもたちの安全を第一に考えて、来年度も午前開催の予定です。種目内容については、運動会の楽しさを考えながら子どもを成長させるために何が最適かを考えて、職員間でも検討していきたいと思ひます。 Q. 授業参観では一クラスのため、教室が狭すぎて保護者が入れず廊下にいる方が多い。 A. 校舎の構造上のことでありますので、どうか、ご理解ください。ただ、教室の後ろだけでなく、教室の横や前の入り口近くでも参観できますので、参観の位置を変える等しての対応をお願いします。なお、参観中の保護者の皆様が、私語をしないようにご配慮いただいていることにも感謝いたします。 Q. 音楽朝会に初めて参加しましたが、授業以外も見れることは良いと思ひました。継続していただきたいです。 A. 小池小では、決められた月の木曜日に、音楽朝会で担当学年が発表して、今月の歌を歌っています。これからは継続していきますので、お子さんの発表の際には、ぜひお越しください。
ど ん な 人 に 育 っ て ほ し い か	・友達に優しく、思いやりのある子に育ってほしいです。 ・友達思いの優しい子に育ってほしいと思ひます。 ・子どもには、やるべきことをきちんと出来る人、目標に向かって努力出来る人になってほしいと思ひます。 ・素直で他者に優しい子、善悪が分かる子、自分で決めたこと(習い事など)を最後までやり遂げられる子に育ってほしい。 ・周りの人たちに感謝の気持ちを持って、自分で考えて行動できる人間になってほしい。 ・人の気持ちが分かる思いやりのある子に育ってほしいです。道徳の授業を今まで通りに取り入れてほしいです ・人との関わりを通して、人に優しく柔軟な心を育てたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。 ・周りの人たちに感謝の気持ちを持ち、自立した人間になってほしい。 ・興味のあることを見つけて、そこに一生懸命取り組んでほしいと思ひます。 ・自分で考えられる大人になってほしい。そして、自分の決断に責任を持って行動できる人になってほしいと思ひます。 ・子どもには、人に優しく、あいさつ、御礼の言葉がきちんとと言える人に育ってほしいです。 ・優しく思いやりのある人に育ってほしいです。自分の個性も大事にしていってほしいと思ひます。 ・社会生活を送る上であいさつや話の受け答えが、流暢でなくともしっかりと相手に伝わるようにできるようになってくれたらと思ひます。加えて、元気に前向きな気持ちで学校生活を送っていつてくれたらと思ひます。
そ の 他	Q. 放課後学習教室で勉強をする良いスケジュールが身に付いているので、料金が安かってもいいので継続していただきたいです。 A. 学習習慣を身に付け、子どもたちの学力を伸ばすよい機会になっていますので、学習支援ボランティアの方にご協力いただきながら、これからも継続していきます。 Q. ホームページで学校での様子がよく分かって良いです。自分の子は参加していませんが、修学旅行の様子も細かく確認できて、親としては安心出来るだろうなと感じました。夏休み明けに自然教室がありますが、修学旅行同様にたくさん記事をUPしていただけると嬉しいです。 A. ホームページは、平日は、できる限り毎日更新しています。特に、親元を離れて行う6年生修学旅行と5年生自然教室は、保護者の皆様に安心してもらえるように、職員間で連絡を取りながらアップしています。リアルタイムでアップできない時もありますが、ご容赦ください。これからも、毎日の様子をアップしますので、少しの休憩時間、息抜きの時間に、気軽にアクセスしてご覧になってもらえればと思ひます。 Q. 学校の連絡が、アプリになり良かったです。 A. アプリ(テトル)での欠席等の連絡をスムーズにいただき、職員間でも、大変助かっています。気になることについては、以前同様、お電話でご連絡ください。一斉メール送信も、見ていただき、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願いします。 Q. 修学旅行の活動で腕時計が必要な時があったが、家に腕時計がなく、購入しなければならず困った。スマホの普及で腕時計が家庭になかったり、児童の数も減少しているので今後は学校で購入するのはどうでしょうか。 A. 昨年度、遠足用に購入した腕時計がありましたので、それで対応していきます。今年度、対応できず申し訳ありませんでした。
励 ま し の コ メ ン ト	・学習でつまづいた際には、個別に声を掛けてくださったり、私からの相談も快く聞いてくださり、感謝しております。 ・子ども中心で考えてくださっているのが伝わり、安心して過ごせています。 ・家庭学習カード、生活リズムチェック等、時計を見ながら自分で意識して行動出来るようになっていたので助かっています。 ・生活リズムチェックは、メディアについてや早寝早起きを意識づけてくれて、親、子ども、共にモチベーションをあげてくれるので家ではとても助かっています。 ・学校の活動全般、とても良いと思ひます。 ・いつも真摯に接して頂きありがとうございます。 ・娘は学校を嫌がったことがありません。毎日、元気な「ただいま!」が聞こえます。それだけで十分です。本当にありがとうございます。

保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、学校の教育活動が円滑に運営できています。深く感謝申し上げます。アンケートの結果を、これからの教育活動に活かし、子どもたちが明るく元気に通える学校づくりに努めてまいりますので、今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

